紙 面 から
お知らせ
平成22年度地域懇談会を開催2
お知らせ
市立病院市民公開講座3
特集

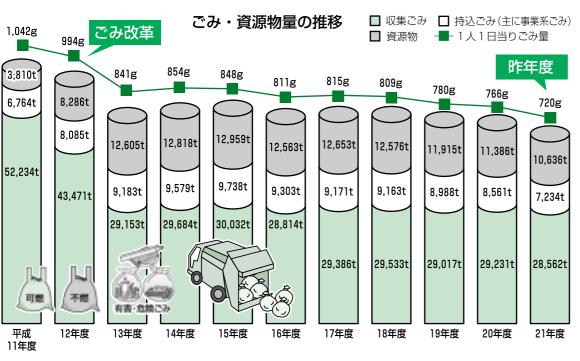
.....8

第4期行財政改革推進懇談会

市長に報告書を提出

ひの緑のトラスト募金活動に協力を…8

市民一人ひとりの努力が結果に



しみ減量 の 効果は 高

運搬処理されています。 理などの後、日の出町の二ツ 塚処分場などの最終処分地へ ンセンター での焼却・ ごみ量が減少することで、 から出るごみは、 クリー 破砕処

終処分場の経費なども減らす 減するほか、運搬処理費や最場のある地域住民の負担を軽 クリーンセンター

や最終処分

料配布中止を実現しま や3店舗でのレジ袋無 その後、 市内全スーパー

全スーパー 全店舗一斉にレジ を開催し、 料配布中止に向けた共同会議 斉でのスタートが延期されて 済事情などから全スーパー びとなりましたが、昨今の 袋無料配布中止が実現する運 市民団体を交えた「レジ袋無 いったんは市内の

包装お返し大作戦」に全社が 同会議」は続けられ、 います。 お店の回収ボックスに 賛同し、実現しました。 類などの資源物は、 にご協力をお願い 今後もペットボトル そのような状況でも 「 容 器 買ったたり 返す行 「 共

なりません。

はいえ、さらに減量を進めなくては ごみ量は昨年も減少しています。と た。心配されたリバウンドもなく、

率もずいぶん向上しました。 近隣市

ごみ量はおよそ半減。 リサイクル

の戸別収集・有料化に道をつけまし



マイバッグ運動 「お返し大作

。 また、 平成 12 年の この良い結果は、使

千74~減りました。 広報今号では、このごみ減量につい

ての分析と市民の皆さまへのお願いをお知らせします。

ごみゼロ推進課 (☎55・0444)

20年度からは人口が増えたにもかかわらず、ごみ量は2

器包装お返し大作戦」 ジ袋やプラスチック容 い捨ての象徴であるレ 公民協働で行ってきた 器などの削減のために、 マイバッグ運動」、容

施し、スーパーいなげ 超える市民の方々と実 ッグ運動」は、 の効果と思われます。 2年に及ぶ「マイバ 150 人を

をかけじっくり取り組んだことも良

かったと思います。

とりのご協力が成功の秘訣です。全

庁的対応からISO取得まで、時間

ましたが、何といっても市民一人ひ 援。マスコミや時代の後押しも受け

標はさらに上 1人1日あと10%」 ! 0) 減

住民が協力し、生ごみの堆肥化や土

百草・落川地域ではNPOと農家・ 直し捨てるものを減らしましょう。 「ひと絞り」が基本です。生活を見

に返す運動を進めています。 無理せ

少しています。 リバウンドもなくごみ量が減 平成12年のごみ改革以降、

しかし、多摩地域で一番ご

み量の少ない市になる 成20年度値)のごみ減 は、1人1日あたり91

ますので、ごみ 知らせしていき のリバウンドが 今後もごみ量 の減量に 発生しな 行動やご いよう 協力を

なければなりません。 量をして ために

いのです。

ます。いずれ「生ごみゼロ」にした ず少しずつ、範囲を広げたいと思い

戦」によりペットボトルやプラスチ 通大手のご理解を得て、容器回収を 担っていただきます。「お返し大作 者責任」の徹底です。メーカーや流 プラスチック系ごみは「拡大生産

しましょう。その際、必ずきれいにック容器は買ったスーパーなどに返 ごみゼロ社会に向け、公民協働で対 洗ってください。 現代文明は反省が必要です。真の

効果が出てきた

平成20年度と比較すると46・1分減になり、

ごみ改革後最も少ない排出量になりました。

や持ち込みごみ量を含む)は、72・4~2となりました。

平成21年度の市民1人1日あたりの総ごみ量(資源物

馬場弘融

ごみ改革から十

い議論を思い返します。数多くの説 明会。 オピニオンリーダー たちの支 ストワンがきっかけでした。 ボック まで打ち出したわけで、当時の激し ス廃止・戸別収集と同時に、有料化 「ごみ改革」から十年。三多摩ワー 全市民のご協力を得て実施した

ふだん着でCO2をへらそう~携帯電話から宣言が出来ます

課題は二つ。生ごみとプラスチッ

ク系ごみです。

生ごみでは「小分け」、水分は

応したいものです。